

嘘つきのおとぎ話

作詞 一・二番
作詞 三番くらたはる

①

真っ赤な嘘つく 東電さんは
いつの時代も ボロ儲け
でもその年に地震がありました
停電しといて 言いました

□□□

暗い夜道は ピカピカの

原子の電気が 役に立つのさ

（「ふざけるなー」などのかけ声）

いつも耐えてた 青年たちは

今度こそはと起ち上がりました

②

真っ赤な嘘つく 東電さんは

いつの時代も マル儲け

でもその年に 爆発ありまして

汚染しといて 言いました

暗い夜道は 原発の

安全な電気が 役に立つのさ

（「ふざけるなー」などのかけ声）

いつも耐えてた 青年たちは

今度だけはと起ち上がりました

③

真っ赤な嘘つく この国の大臣

いつの時代も自分のことばかり

でもその年に 原発事故があり

東電守って 言いました

暗い世の中 立て直すため

消費税をあげて

痛みを分け合おう

（「ふざけるなー」などのかけ声）

いつも耐えてた国民は

今度だけはと起ち上がりましょう

嘘つききのトーゲン

作詞一・二番

①

真っ赤な嘘つく 東電さんは
いつの時代も ボロ儲け
でもその年に地震がありましたして
停電しといて 言いました
暗い夜道は ピカピカの
原子の電気が 役に立つのさ
（「ぶねけるなー」などのかけ声）
いつも耐えてた 青年たちは
今度こそはと
起ち上がりました

嘘つききのトーゲン

作詞一・二番

②

真っ赤な嘘つく 東電さんは
いつの時代も マル儲け
でもその年に 爆発ありまして
汚染しといて 言いました
暗い夜道は 原発の
安全な電気が 役に立つのさ
(「ぶぎけるなー」などのかけ声)
いつも耐えてた 青年たちは
今度だけはと
起ち上がりました

嘘つききのトーゲン

作詞 三番くりたはる

③

真っ赤な嘘つく この国の大臣
いつの時代も自分のことばかり
でもその年に 原発事故があり
東電守って 言いました
暗い世の中 立て直すため
消費税をあげて
痛みを分け合おう

（「ぶちけるなー」などのかけ声）

いつも耐えてた国民は
今度だけはと
起ち上がりましよっ